

第6回全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会 要項

1. 主催 公益財団法人 日本バドミントン協会、全日本学生バドミントン連盟
2. 主管 関東学生バドミントン連盟、神奈川県バドミントン協会
3. 後援 スポーツ庁、神奈川県、神奈川県教育委員会、(公財)神奈川県体育協会、横浜市、横浜市教育委員会、(公財)横浜市体育協会、ベースボール・マガジン社 (すべて申請中)
4. 協賛 ヨネックス(株)、ミズノ(株)、薫風スポーツ(株) (すべて申請中)
5. 期日 平成30年
8月10日(金)～8月11日(土)
6. 日程 平成30年8月10日(金) 9:30 代表者会議、審判会議
10:00 開会式
10:30 試合開始(1～4回戦)
11日(土) 10:00 試合開始(5回戦・準決勝・決勝)
表彰式、閉会式(競技終了後)
7. 会場 日本体育大学健志台キャンパス米本記念体育館
〒227-0033 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町 1221-1
TEL: 045-963-7900 FAX: 045-963-7903
8. 種目 混合複
9. 競技規則 平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、同公認審判員規程による
10. 競技方法 トーナメント方式とし3位決定戦は行わない。
11. 使用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成30年度第1種検定合格水鳥球を使用する
12. 参加資格 平成30年度(公財)日本バドミントン協会及び全日本学生連盟に登録しており、下記に該当する者
 - (1) 平成29年度第68回全日本学生バドミントン選手権大会男女ダブルスでベスト32以上の選手で平成29年度学生連盟登録者
 - (2) 平成29年度第68回全日本学生バドミントン選手権大会男女シングルスでベスト32以上の選手で平成29年度学生連盟登録者
 - (3) 全日本学生バドミントン連盟に推薦された選手(若干名)
 - (4) 各地区学生連盟に推薦された選手
推薦による枠数は以下の通りとする
北海道4組 東北4組 関東8組 中部4組 関西6組
中四国4組 九州4組
 - (5) 前年度本大会のベスト8入賞選手
 - (6) (公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること

※ 上記(4)による推薦者が、(1)(2)(3)の選手とペアを組んだ場合は、その人数を繰り上げし、各地区推薦枠数は(4)のままの枠数とする。
13. 組合せ (公財)日本バドミントン協会指名の競技役員長(レフェリー)もしくは、競技審判部長(デピュティレフェリー)指示の下、主管団体及び全日本学生バドミントン連盟との間で厳正に執り行う。
14. 参加費納入方法
 - (1) 1組 6,000円
 - (2) 各地区学生連盟で一括して関東学生連盟の下記口座に納入すること。
振込先 みずほ銀行 渋谷支店(210)
口座番号 1831228
口座名義 関東学生バドミントン連盟(代表 遠藤 隆)
会計責任者 鴨下 希穂(かもした きほ) 携帯 080-1294-9899
納入開始日及び締切日 平成30年6月26日(火)～7月4日(水)

15. 申込締切り (1) 入力した「申し込みファイル」 平成30年7月 4日(水) 24時必着
(2) 印刷した「正・副」 平成30年7月14日(土) 必着
16. 申込書送付方法 (1) 全日本学生連盟ホームページからダウンロードした所定の申込書に必要事項を入力し「入力したファイル」を電子メールにて下記宛て送付すること。
kantoibf.senshuken@gmail.com
※メールの件名、ファイル名は「ミックス大会申込 **大学」として下さい。
(2) メールで申込み後、「入力したファイル」を3部印刷し、各々を正・副・控として『都道府県協会会長印を捺印』の上、登録地区学連事務局へ送付すること。
(提出ない場合は棄権扱いとし大会に出場できない)。
各地区学連は送付された申込書の「正・副」を一括して下記大会事務局まで送付すること。
なお「控」は各地区学連で保管のこと(大会当日持参してください)
17. 表彰 (1) 優勝・準優勝及び3位には(公財)日本バドミントン協会より金メダル、銀メダル、銅メダルを授与する。
(2) 優勝から第3位までの選手に表彰状を授与する。
18. 代表者会議 平成30年8月10日(金) 9:00 代表者会議
日本体育大学健志台キャンパス米本記念体育館視聴覚室
19. 大会事務局 〒227-0033
横浜市青葉区鴨志田町560-5 サンヒルズ金子303号室 気付
第6回全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会事務局
関東学生バドミントン連盟 委員長 金子大地(080-2266-0701)
20. 宿泊 宿泊の斡旋は致しません。各自でお取り下さい。
21. 着衣 色付き着衣を使用する場合は競技の品位を保つために(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上衣ウェアの背面には大学名を必ず明示すること(全日本学生バドミントン連盟ホームページ「各種書類」にある『着衣上の背面、ロゴ等の表示に関する取り決め』を参照のこと)。
また、ゼッケンを使用する場合には、横30cm 縦15cmを基準とし、必ず四隅を固定すること。なお、文字列の大きさについては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。
22. 備考 (1) 競技者(部長、監督、コーチ、主将、主務、選手)は必ず(公財)日本バドミントン協会登録会員であること。
(2) 競技者は、マッチにふさわしい服装で臨むこと。また競技場に入る際は、必ず室内シューズを着用すること。
(3) 事故があった場合には、応急処置は行うが、その後の責任は各参加者の負担とする。
(4) 各大学は、代表者会議に1名、開会式には選手全員が必ず出席すること。
(5) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。
(6) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
(7) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。
(8) (公財)日本バドミントン協会環境委員会からのお願い
①開催地のゴミの分別収集にご協力下さい。(ゴミは各大学で責任をもって持ち帰って下さい)。
②宿泊先の部屋から出る時には必ず、エアコン、テレビ、ライトのスイッチを消して下さい。
③マイ歯ブラシを持参して大会に参加して下さい。
- ※1. ベスト4までの入賞者は全日本総合バドミントン選手権大会混合複本戦に推薦する。
- ※2. ベスト8までの入賞者は全日本総合バドミントン選手権大会混合複予選に推薦する。